

有明教育芸術短期大学

芸術教養学科授業「**総合表現演習**」～ゲストとともに～

日時：6月15日（月曜日） 16時20分～17時50分

場所：有明教育芸術短期大学 ホール（入場無料）

ゲスト：Camilla Hoitenga（カミラ・ホイテング / フルーティスト）

演奏：1) Gabriel Fauré “Fantasy” 1898

2) Lukas Foss “Valentine” 1996

3) Kaija Saariaho “Laconisme de l'aile” 1982

4) M. G. Lorca “Gudrun, The Sunset Bird” 2006?

5) Shirish Cordé “Tenderness of Cranes” 1992

6) Paul Schoenfield “Achat Sha’alti” 1996

7) フルートで音楽史！ ～ルネサンスから現代までの奏法の変遷～

ワークショップ：フルートで身体表現をしよう(身体表現：芸術教養学科1年生)



ホイテング氏紹介

アメリカのミシガン州出身。イリノイ大学で博士号を取得。フルートを Peter Lloyed 氏と Marcel Moyse 氏に師事。民族音楽学を Bruno Nettl 氏に師事。ニューヨーク州立大学、エッセンのホルクヴァング・ホッホシュレで教鞭をとる。シカゴ、パリ、ロンドン、モスクワなどでオーケストラと共演。現在はドイツケルン在住。シュトックハウゼンの作品に欠かせないフルーティスト。日本の横笛（能管、篠笛）、尺八への関心が強く、箏・能管など伝統楽器とのコラボレーションも多い、今回は、東京ワンダーサイト事業のゲストとして来日し、本学学科長の友人として来学。

ピアノ伴奏：陸路 和佳（本学教員・子ども教育学科所属）

桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。東海大学大学院修士課程修了（芸術学修士）。多くのリサイタル、室内楽コンサート等国内外における演奏活動を行う。従来のクラシックレパートリーに加え、ジャズやポピュラーの分野にも活動を広げている。

